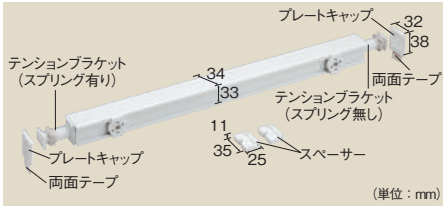


## テンションバー

ビス穴をあけられないタイル壁のバスルームなどへの取付けに使用。



長さ
300~1,200mm
1,205~2,000mm

※製作サイズは5mm単位です。  
 ※テンションバーには、バス標準B型を正面付けにする場合に使用するスペーサーが含まれています。  
 ※テンションバーの長さは窓枠の内側寸法が製品サイズになります。  
 ※テンションバーはバス標準B型(バス・水まわり用のチェーン式・ワンタッチチェーン式・プルコード式)専用オプションです。  
 ※テンションバーは枠内天井付けと枠外正面付け用に設計されています。枠内正面付けご使用は落下の原因になりますので避けてください。

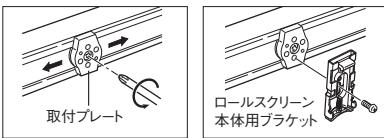


- 注意**
- 凹凸のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのザラつきのある壁面には取付けられません。
  - 木部やタイルなどしっかりした下地のある場所に取付けてください。下地がしっかりしていない場所に取付けると、取付け面の歪みなどによりテンションが十分にかからず、製品が落下する恐れがあります。また、中空構造のユニットバスなどに取付けると、強いテンションがかかるために取付け面の樹脂サッシなどが破損する場合がありますので避けてください。
  - 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとって湿気のない状態にしてください。汚れや水分などが残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
  - タイルに取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
  - プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品が傾いたままで取付けると落下する恐れがあります。

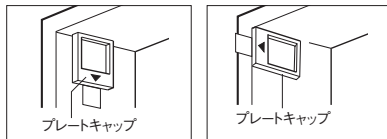
## 取付方法

### 1.テンションバーへのブラケットの取付け

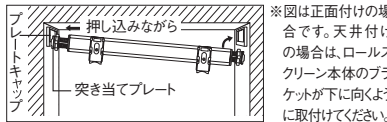
- 取付プレート中央のネジをゆるめ、ロールスクリーン本体用ブラケットの取付位置へスライドさせて固定します。ブラケット取付位置はフレームの両端から4~7cm内側が適当です。3個の場合は、その間に等間隔に取付けてください。
- 取付プレートの取付穴に、ブラケット取付ネジでロールスクリーン本体用ブラケットを取付けてください。  
 ※正面付けの場合は、4つある取付穴の内、一番下の穴を使ってブラケットを取付けてください。



- 〈天井付けの場合〉  
 プレートキャップの矢印を下側にして、天井面と隙間のないよう取付けてください。
- 〈正面付けの場合〉  
 ●プレートキャップの矢印を手前側にして、窓枠の全面と端部の位置を合わせてください。  
 ●天井面は隙間のないようにしてください。

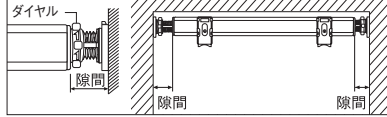


- スプリングの入っているテンションブラケットの突き当てプレートはプレートキャップに押し込みながら、反対側の突き当てプレートをはめ込み、仮止めしてください。

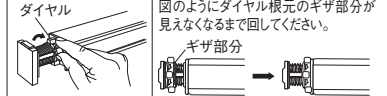


- 注意**
- 製品本体を持ちながら、作業してください。※仮止め中は製品に大きな力が加からないようにしてください。落下する恐れがあります。

- スプリングが入っていないテンションブラケットのダイヤルを矢印の方向へ回し、左右の隙間が均等になるように調整してください。



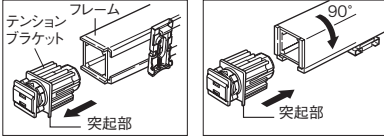
- スプリングが入っているテンションブラケットのダイヤルを矢印の方向へ回すまで回し、製品を確実に固定してください。



- 注意**
- 製品本体取付け後、突き当てプレートがプレートキャップに確実に止まっていること、ダイヤルが確実に締まっていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下する恐れがあります。

### 2.テンションセットの向き設定

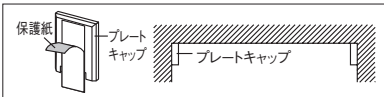
- 〈正面付けの場合〉  
 出荷時に正面付け用に設定されていますのでそのまま取付けてください。
- 〈天井付けの場合〉  
 ①両側のテンションブラケットをフレームから抜き取ります。  
 ②フレームの取付プレート側を下に向け(90°回転させる)、テンションブラケットの突起部を下に向けた状態で再度挿入してください。



### 3.窓枠や壁面等への取付け

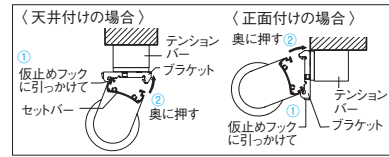
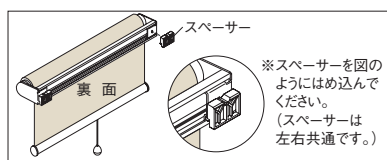
- プレートキャップの保護紙をはがし、取付位置に貼り付けてください。

- 注意**
- 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとってください。汚れや水分などが残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
  - タイルに取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
  - プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品を傾いたままで取付けると落下する恐れがあります。
  - 取付けの種類によりプレートキャップの貼り付け位置、向きが異なりますのでよく確かめてから取付けてください。
- ※いったん貼り付けたプレートキャップをはがすと接着面の性能が低下します。一度はがしたプレートキャップは落下の原因となりますので使用しないでください。



### 4.本体の取付け

- 正面付けの場合は、スペーサーをロールスクリーン本体にはめ込んでください。  
 ※天井付けの場合は、スペーサーは不要です。
- セットバーの外溝をブラケットの仮止めフック(解除ボタンのある側)に引っかけて(①)、その状態でセットバーを「カチッ」と音がするまで奥に押し込んでください(②)。



### 5.本体の取外し

- ロールスクリーン本体を取外してください。  
 ※製品を持った状態で、ブラケットの解除ボタンを指で押し、セットバーをブラケットから外してください。

- 注意**
- 製品を持たない状態でブラケットの解除ボタンを押すと製品が落下する恐れがあります。



- テンションバーを取外してください。

- 左右のダイヤルを矢印の向きと反対方向に回してゆるめてください。

- 注意**
- ダイヤルをゆるめる際は、必ず片手で製品をささえてください。
  - ※ダイヤルをゆるめる際は、製品に大きな力が加からないようにしてください。落下する恐れがあります。

- スプリングの入っているテンションブラケットを押し付けながら、反対側のプレートキャップから突き当てプレートを外してください。

- プレートキャップを手で押さえながら両面テープを真下に引いてはがしてください。(300mmくらい伸びます。)

- 注意**
- 手で押さえずに引っ張るとプレートキャップが飛んで思わぬケガをする恐れがあります。※はがした両面テープの再使用はしないでください。

- プレートキャップを外す際、出ている両面テープを真下に引いてください。両面テープを真下以外の方向に引くと、取付け面を傷めたり、テープがちぎれてしまう場合があります。
  - 少しずつゆっくりに引いてください。急激に両面テープを引くと、取付け面を傷めたり、テープがちぎれてしまう場合があります。
- ※壁紙の種類によっては両面テープをはがす際に壁紙をはがれる場合がありますので、ご注意ください。